

【神奈川県キャッシュレス・消費喚起事業】

かながわ Pay キャンペーン 参加加盟店 事例



お客さまが
増えた！

売上管理が
ラクチン

操作も
簡単

次は、あなたのお店の番です！

お喜びの声、ぞくぞく！

VOICE Vol.7

かしこい常連さんは、みんな使っています！

やきとり工房 武蔵小杉店

住所：神奈川県川崎市中原区小杉町1-403

武蔵小杉STMビルB1

TEL：044-722-2882

営業時間：15:00～翌2:00

(フードL.O.翌1:00、ドリンクL.O. 翌1:30)

定休日：年中無休

店長：友藤悠己さん (35歳)



◆お店の概要

神奈川県内に20店を展開するチェーンのやきとり居酒屋として2009年にオープン。国内で丁寧に育てられたブランド鶏「ほうげん鶏」を使用し、炭火で焼いた美味しいやきとりをリーズナブルな価格で提供している。川崎フロンターレのサポートショップとしてサッカーファンも多く集う。



自分で使って利用者目線でのメリットを実感。これを使わないのは損！

コロナ禍で営業自粛や時短営業など、多大な影響を受けたこちらのお店。その中で、かながわPayの導入にはどのような期待があったのでしょうか。「それが最初はあまり期待していませんでした(笑)。本部が導入を決めたので従ったというのが実際のところ。そのタイミングで他のQR決済も導入したので、むしろオペレーションに不安を覚えたぐらいです」。ところがほどなくして、そのお得さに気づいたのだそう。

「まず自分が使い方を知らないといけないと思い、アプリをダウンロードして使ってみたんです。一気にポイントが付くのがわかり、“使わない手はない”と、利用者としてのメリットに気づきましたね。」そのうちにお客さまからも「かながわPayで支払います」と言われることが増えていったのだそう。「みなさんよくご存じで。グルメサイトなどとは違い、**店側も持ち出しが少ない仕組み**なので、**導入しないともったいない**と思います。」

キャンペーンをきっかけに気づいた、お客さまの心理

みんな、キャッシュレス決済を待っていた！

それまで、現金とクレジットカードがメインだったというこちら。「それでもクレジットカードの比率が50%と高かったのですが、それがかながわPayの効果もあり、**相当数がQRコード決済になりました。**多い日には、売上額の半分をかながわPayが占める日もあります。お客さまがこんなにもキャッシュレス化を求めていることに、改めて気づきました。」



幹事さんに選ばれる理由のひとつになった

会食人数制限が解除されてから、グループでの宴会なども増えたそう。「幹事さんが会費をかながわPayで払うシーンが何回かありました。予約の際も、**かながわPayが使えるかが、店を選ぶ理由のひとつ**になっていると思います。」



独自サービス券との併用で、現金派の常連さんもキャッシュレスデビュー

「当店はやきとり半額キャンペーンやポイントカードなど、さまざまなサービスを実施しているのですが、かながわPayとの併用ができるようにしています。それで**現金派の常連さんたちも、ほとんどの方が、かながわPayを使うようになりました。**」

かながわPayで良かったこと、工夫していることを大公開！



アプリ検索で、新規のお客さまも増えた！

「グルメサイトのなかには“サイトを通じた入店1名につきいくら”と手数料がかかるところもあるのですが、かながわPayは客数が増えてもそういう心配は一切なし。**アプリ内から検索していらっしゃる方も増えたので、集客の面でもありがたいことばかり**です。」



SNSなどで、キャンペーンを告知！

「前回のときもInstagramなどのSNSで告知して、お客さまのご来店のきっかけづくりをしていましたが、第2弾に向けてもうすでに動画などご紹介しています。**600回以上も再生されていて、お客さまからの期待の高さを感じています。**」

加盟店募集は、随時おこなっております！

<https://kanagawapay.pref.kanagawa.jp/merchant/>

お問い合わせ先 かながわPayキャンペーン事務局

電話：050-2018-1109 / 0570-783-661 受付時間：全日10:00～19:00